

子育て支援のまちづくりへ



合併特例債の有効活用を

自民クラブ

問 合併特例債の今後の使用見込みは。
答 今後の活用は、広域ごみ処理施設建設が大きな事業です。新市建設計画の範囲での活用になりますが、放課後児童クラブ建設や学校改修のように通常事業債から合併特例債への変更が認められる場合は、有効に活用します。

が今後の国民健康保険財政の運営は。
答 景気低迷等の影響による世帯所得の減少により、所得割基礎額が一・三%減となり予算を下回った。今後の運営について、医療費が増加する一方の中で一般会計からの繰り入れを行い、国民健康保険税の減免、低所得者の負担軽減策として限度額の改正等を図って運営。将来的には税率

等の見直しも必要と考えます。
問 放課後児童クラブの減免制度について。
答 生活保護や非課税世帯のほか、市民税が一定基準の世帯は段階的に減額免除します。また、同一世帯で二人以上の児童を預かる場合は、二人目以降の保育料を半額にしたり、ひとり親世帯などの二人目以降は無料にします。

区画整理後の土地活用で財源確保を

日本共産党

問 上野台の再開発事業や区画整理事業完成後のまちづくりを進めてきた。財源確保を含めて魅力あるふじみ野市を作る努力を。
答 区画整理事業を通じて基盤整理が進んでいる、これらを税収増につなげたい。

〇〇万円以下の人が、平成二十一年度は二万九、三七〇人でしたが、平成二十二年七月現在は三万五六〇人と、四・一%増になるなど市民生活は厳しい状況です。

指定管理者制度導入により、学童保育や児童館の**サービス水準**をどう確保するのか。
答 保育の質が低下しないよう利用者の声を聞く、年度の途中でできちんとチェックするなどしていきます。

問 一〇万市民の生活実態はどうなっているのか。
答 ふじみ野市では、年収二

市長の**マニフェスト**を行政計画の最上位に位置づけるのは、公私混同ではないか。
答 市は基本構想や三か年実施計画に基づき運営していま

定義上は同一ではないと考えられると思うが、自分の政策を、どのようにリンクさせるかが重要と認識しています。

安心の子育て環境を

公明党

問 保育施設推進事業の補正により、**家庭保育室**が安心して営業できるのか。
答 施設の充実を図る目的で認可保育園と同様に軽減措置を拡大。四割増の利用が見込まれます。

震診断の結果によつては大きな費用が生じるために、今回の補正で財源の確保が出来たので積立てをしました。

加傾向です。公共施設のあり方は経常収支比率に影響すると考えるが、他に事業の見直し、予算編成等によって検証し削減を図ります。

問 **公共施設整備基金**積み立てで一〇億円増額の意図は。
答 広域ごみ処理施設、学校の耐震化等、また本庁舎の耐

問 **経常収支比率**は合併時の九九・七%から九三・九%と確実に減ったとはいえない高い数字。改善策は。
答 要因は物件費、補助費の経費が大きく、さらに施設の老朽化に伴い維持補修費が増

問 市長の**マニフェスト**は組みこまれたか。
答 インフルエンザ対策、黒塗り公用車の売却、給与の二〇%減額を行いました。

ITシステムの活用で情報発信を

正翔会

問 電算による**行政評価システム**構築の必要性と効果について。
答 行政からの情報発信としての透明性の確保や、説明責任を果たす上で有効です。また、現状のデータを分析し、将来像のシミュレーションをしたり、次年度の予算編成や実施計画等に反映できます。現在のよう財政制約の厳しい時代にあつては、財務会計

システムと連動したIT活用による行政評価システムの導入が必要であり、確かな基礎情報による事業成果が期待できるものと考えております。

府県単位での財政運営となり、市町村との共同運営方式を採用する方向が示されており、さらに将来的には地域医療保険制度の一元的運用を図るための「国保の広域化」が示されており、運営主体の財政負担等について、引き続きの検討が必要です。今後とも、国・県の動向に注視してまいります。



整備が待たれる上野台周辺地区

提出議案と審議結果

◎ 全員賛成 ○ 賛成多数 ・ 否決

- ： 平成21年度決算
- 一般会計
- 国民健康保険特別会計
- 老人保健特別会計
- 介護保険特別会計
- 後期高齢者医療事業特別会計
- 下水道事業特別会計
- 水道事業会計

- ： 平成22年度補正予算
- 一般会計 (第2号)

- ◎ 国民健康保険特別会計 (第1号)
- ◎ 老人保健特別会計 (第1号)
- ◎ 介護保険特別会計 (第1号)
- ◎ 後期高齢者医療事業特別会計 (第1号)
- ◎ 下水道事業特別会計 (第1号)
- ◎ 水道事業特別会計 (第1号)
- ： 条例の制定
- ◎ 市長等の政治倫理に関する条例
- ◎ 市立放課後児童クラブ条例

- ： 条例の一部改正
- ◎ 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例
- ◎ ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例
- ◎ 市議会議員定数条例
- ： その他
- ◎ 市道線線の認定 (3件)

- ： 人事
- ◎ 教育委員会委員の任命
- ： 動議
- ・ 第78号議案(ふじみ野市長等の政治倫理に関する条例)に対する修正動議
- ・ 第79号議案(ふじみ野市立放課後児童クラブ条例)に対する付帯動議

- ： 意見書
- ◎ 子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書
- ◎ 完全な地上デジタル放送の実施に向けて円滑な移行を求める意見書
- ◎ 国民健康保険に対する国庫負担の増額を求める意見書

- ： 以上可決
- ： 以上否決
- ： 以上可決
- ： 否決